

2 学年通信

心をかたちに
～第2章～応えるかたち

令和3年1月7日

No. 11

呉市立阿賀中学校

新年明けましておめでとうございます。皆様健やかに新春をお迎えのことと存じます。昨年は本校の教育にご理解、ご協力頂きまして大変ありがとうございました。コロナウイルスという見えな

い敵との戦いの中で子どもたちは日々学び、成長していくことが出来たと思います。今年も子ども達と本気で向き合い、誠心誠意学年全体で取り組んで参りますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

学びに「気づく」、学びを「つくる」

「例年とは違った…」という言葉をよく耳にします。しかし、学校は本来例年と同じ事というのはあり得ないのです。学年があがり、メンバーが替わり、環境が変わる。いつも違うはずなのに同じように時間が流れている気がする。昨年はこれらを見直す良い機会になったと思います。

コロナ禍で行事など開催の有無、意味、方法を見直すことで多くの事に「気づき」、「学ぶ」ことができたのではないのでしょうか。



写真は校内に掲示してある年間の取組です。コロナ禍でもこれだけの学びがあります。そして、書き切れないものもたくさんありました。「コロナだから仕方ない…」ではなく、「コロナだからこそ。」に気づいていくのです。そして、それらを学びに変えていくのです。ここに気づけるかどうか、みんなの1年後の姿に大きく関わってくるのです。

「小さな気づき」が大きな変化に。

修学旅行のテーマは『気づく』です。修学旅行に向けての準備、学習、そして現地での体験を通してたくさんの『気づき』を見つけ、「学び」に変えていけるかが大切です。

しかし、自分自身が『気づく』ことを理解していなければ、見逃してしまいます。日常の中での気づきにはこういったものがあるのでしょうか。



- 「あっ!!」・・・ひらめきや、違いを見つけること
- 「へ～」・・・話を聞く、物を見る、学習の中で新たな知識や考え方が増えること
- 「そうか!」・・・疑問に思っていたことが解決する、あらたなひらめきが生まれること
- 「なるほど」・・・相手に同意したり、自ら納得すること
- 「何で?」・・・見たり、聞いたりしたものから疑問が生まれること
- 「えっ!？」・・・驚き。驚くということは自分の中での想定外だということ
- 「すごい!」・・・感心したり、素直に認めること。

こういった、「心の声」に耳を傾けることも『気づく』の第1歩!!!



気づけるか…気づこうとするか。

掃除をしていて「もう綺麗じゃん」「汚れてないじゃん」と思ったことありませんか？

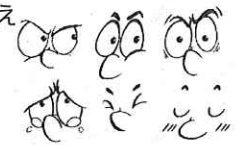
汚れている所を綺麗にすることだけが掃除ですか？今以上に綺麗にすることも掃除です。また、本当に汚れていないのですか？汚れている所を見つけようとしていないだけでは・・・？

ゴミが落ちている、汚れているなど小さなことに気づけるか、そしてもっと大切な事は気づこうとすることです。



今日の友達の表情はどうですか？隣の子は元気ですか？髪を切っている子はいませんか？あの子は筆箱変えてないですか？

そんな些細な事も、いつも見ていなければ分かりません。気にかけていなければ気づきません。同じ時間を過ごす仲間を見てみましょう。いつもと違ったら声をかけてみましょう。そこに気づいてもらえただけで少し安心しませんか？



3 年生0 学期

新しい年を迎え、いよいよ3学期がスタートしました。同時に1年後には大きな選択をする時期となります。その為、2年生の3学期を「3年生0学期」と称し、自分を知り、自分を鍛え、高めるための重要な時期となります。そして、1年後には大きく飛躍していかなければなりません。その為の雰囲気、空気づくりを全員でしていかななくてはなりません。



しっかり、しゃがみんさい。

「高くジャンプをしなさい。」と言われたらどうしますか？

高くジャンプをする前には、1回しゃがまないといけません。少しも膝を曲げずに高く跳べる人なんていません。低くまでしゃがめばしゃがむほど、それを跳ね返してジャンプした時に到達できる場所は高い。しかし、しゃがんでいる時間を苦痛に感じ座り込んでしまうと跳べません。そして、一度座り込んでしまうと起き上がるのは大変です。

同じように大きく飛躍する時にはじっとパワーを蓄える時期が必要です。全てがうまくいくわけではありません。気持ちばかりが焦って空回りしてしまうこともあります。そのパワーを蓄える時期には、悩んだり、苦しんだり、落ち込んだりするものです。

そんな時は「あ、上手くいくための準備期間だな」って思おう。それがあから大きく飛躍できるのです。

だからみんなもたくさんの経験、学びの中でしっかりしゃがみんさい!

